

【所管事務の調査（報告）】

共同運行路線「新ゆり線（新ゆりグリーンタウン～新百合丘駅前）」の運行について

交 通 局

共同運行路線「新ゆり線（新ゆりグリーンタウン～新百合丘駅前）」の運行について

現 状

■ 小田急バスとの共同運行区間

新10系統・新ゆりグリーンタウン～新百合丘駅前

■ 市バスの収支状況

新ゆり線 令和元年度収支	営業収益(千円)	営業費用(千円)	営業損益(千円)	営業係数
	56,215	92,745	▲36,530	165.0

※28路線中最も高い

■ 市バスの利用状況(平日)

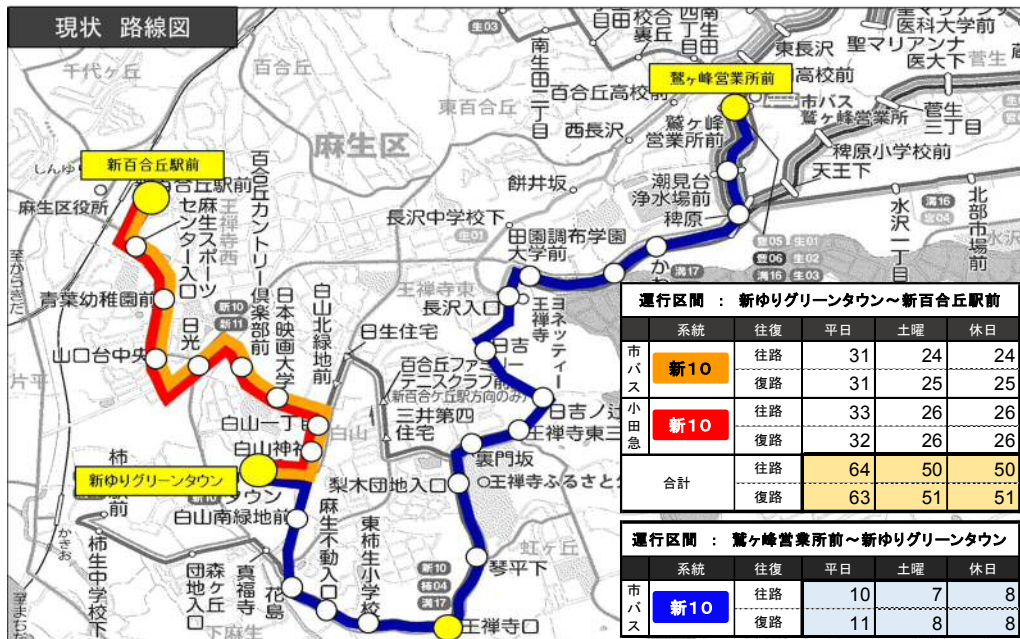
新百合丘駅前行き(往路) R2. 2月 1便当たり9.6人 → R2. 12月 1便当たり7.8人

課 題

■ 高齢化の影響等を受け、利用人員が減少傾向

- 路線維持が難しい状況 (更に今般の新型コロナウイルスの影響により、状況が悪化)
- 両事業者とも運行の縮小又は撤退する可能性あり

現状 路線図



対応策

現在の運行本数等の規模を維持できる方策について、小田急バスと協議を重ねてきた結果、次のとおり運行することにより、両者の限られた経営資源の中で、現状とほぼ同等程度の運行を確保して、地域における路線バスネットワークを維持することとした。
(令和3年3月1日実施予定)

今後の運行

小田急バス

「新ゆりグリーンタウン～新百合丘駅前」の運行を担当

1事業者で編成することで、他の路線とダイヤを柔軟に組み合わせることにより、**現状とほぼ同等の運行回数を維持するなど効率的に運用**

市バス

「王禅寺口周辺～新百合丘駅前」の運行を担当

王禅寺口周辺の運行について、**循環システムを新設して現状とほぼ同等の運行回数を維持**

対策後 路線図

